

2021年5月24日

各 位

会 社 名 サカタインクス株式会社
代表取締役 上野 吉昭
社長執行役員
(コード番号 4633 東証第一部)
問合せ先 広報・IR室長 粕谷 理
電話番号 03-5689-6601

20歳の化学者・村木風海氏率いるCRRA（一般社団法人炭素回収技術研究機構）と共同研究開始
二酸化炭素から軽油の代替燃料を作り出し、新たなビジネスモデルの実現を目指す



サカタインクス株式会社（代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭）とCRRA（通称シーラ：一般社団法人炭素回収技術研究機構 代表理事・機構長 村木 風海氏）は、大気中の二酸化炭素から石油代替燃料を合成する技術の確立を目指します。

CRRAは「地球を守り、火星を拓く」をスローガンに、地球温暖化を止める方法から人類の火星移住までを一貫して研究する機関です。この度、サカタインクスはCRRAと、インキ溶剤や軽油の代替燃料になる有機化合物を空気中の二酸化炭素から合成する技術開発に向け、5年間の共同研究開発契約に至りました。

大気中の二酸化炭素から石油代替燃料を合成する技術が確立することで、各種の燃料だけではなく、世界中のあらゆる石油製品を空気から生み出すことが可能になります。

その実験拠点として、当社の東京工場（千葉県野田市）にある研究開発拠点に、現役東大生でCRRA機構長を務める村木氏とともに、共同ラボ「CRRA 新東京サイエンスファクトリー」を創設し、スピルリナからエタノール、脂肪酸エチルエステル（軽油代替燃料）等の有機化合物を合成するための基礎研究や技術の開発を行っております。

今回の研究が成功した場合、印刷用インキ溶剤の生産過程で大気中の二酸化炭素を回収することになり、「地球に優しい」製品が実現します。

サカタインクスは新たな循環型ビジネスモデルの実現に向け、村木氏が機構長を務めるCRRAと共同して実験を進め、サステナブルな社会の実現、低炭素・脱炭素社会の実現に向けて邁進してまいります。

以 上

【資料：CRRA について】

CRRA（シーラ：一般社団法人炭素回収技術研究機構）は、地球温暖化を止める方法から人類の火星移住の実現まで一貫して研究を行う独立系研究機関です。化学者兼発明家で現役東大生の村木風海（むらき・かずみ）氏が機構長を務め、世界最先端の独立した研究開発を行っております。「地球を守り、火星を拓く」をスローガンに、世界に先駆けて CO2 直接空気回収 (DAC) 技術に取り組む他、空気中の CO2 から石油を製造する研究、そして人類が火星を開拓する為の研究を推し進めています。

機構長の村木氏は小学 4 年生の時より、地球温暖化を止める為の発明と人類の火星移住を実現させる研究を行っており、2017 年にはボタン 1 つで誰でも簡単に空気中から二酸化炭素を集められる家庭用・オフィス用装置「ひやっしー」を開発、総務省が認定する「異能(Inno)vation」プログラムにも採択されました。企業向けには、業務・製造工程における二酸化炭素排出量を大幅に減らす技術アドバイザー・顧問契約なども行っています。

2019 年には「世界を変える 30 歳未満の日本人 30 人」として、Forbes Japan 30 UNDER 30 2019 サイエンス部門を受賞しました。2021 年 1 月からは、化粧品大手ポーラ・オルビスグループの研究開発部門、ポーラ化成工業株式会社 フロンティアリサーチセンター 特別研究員（サイエンスフェロー）を兼任。2021 年 4 月よりサカティンクスとインキ溶剤を空気中の二酸化炭素から合成する技術の共同研究を開始しています。

一般社団法人 炭素回収技術研究機構（CRRA）気候危機管理局（C3）広報担当

WEB：<https://www.crra.jp/>

住所 〒135-0064 東京都江東区青海 2 丁目 7-4 the SOHO 1131

E メール info@crra.jp



一般社団法人 炭素回収技術研究機構（CRRA）

代表理事・機構長 村木 風海 氏